

～子育て相談～
(月曜～金曜 10:00～16:00)
子育てで心配なこと、悩み、
どんな小さなことでも
気軽に相談して下さいね!!

～オープンガーデン～
天気の良い日は園庭を開放
します!
帽子や着替え、飲み物(お茶)
の準備をお願いします!!

<ルーム利用>
10:00～16:00
(月曜～金曜)
なお、土曜日は
予約制です。

<発行連絡先>
子育て支援センターMaple
(南関こどもの丘保育園内)
TEL 0968-53-6668
<https://sites.google.com/view/mapleroom/>
担当: 日吉・吉永

日	月	火	水	木	金	土
	Maple イベントの様子 のそいでみてね~		1	2 シールラリー & 丘で遊ぼう! (雨天中止) 10:30~ *飲み物持参!! 動きやすい服装できてね	3	4 南関こどもの丘 保育園 入園式
5	6	7 いちご狩り in 横島 Y・Box (要予約) 10:00現地集合 *入園料が必要です。	8	9 グリーンタイム 花の寄せ植え (要予約5組) 10:30~	10 ~ART~ てがた・あしがた 10:30~	11
12	13	14 ふれあい 英語遊び 13:00~	15	16 お誕生会 (要予約・10組) 10:30~*誕生日のお友達・ 町内の方が優先となります。 ランチタイムあります!	17 お話し会 10:30~	18
19	20	21 ふれあい 英語遊び 13:00~	22	23 離乳食講座 (要予約・5組) 11:00~ 6カ月~12カ月対象 *食育相談&試食タイム ♪身体測定♪	24 Maple デビュー Day 10:30~	25
26	27	28 ふれあい 英語遊び 13:00~	29 昭和の日	30		

なんもかんも トッパ丸

★なんかん大陶器まつり★

- ♥今年も待ちに待ったなんかん大陶器まつりにいって来たよ!!
- ♥いつもたくさんのきれいな陶器が見れて大満足!!
- ♥ステージでは新聞紙レースで競争して負けちゃったけど来年は一位を目指して頑張るよ!!



★放課後子ども教室★

- ♥放課後子ども教室にいって来たよ!!
- ♥みんなとジャンケン大会をしてたくさん仲良しになったよ!
- ♥一年間頑張ったみんながこれからも難関突破できるようにこれからも応援していくよ!

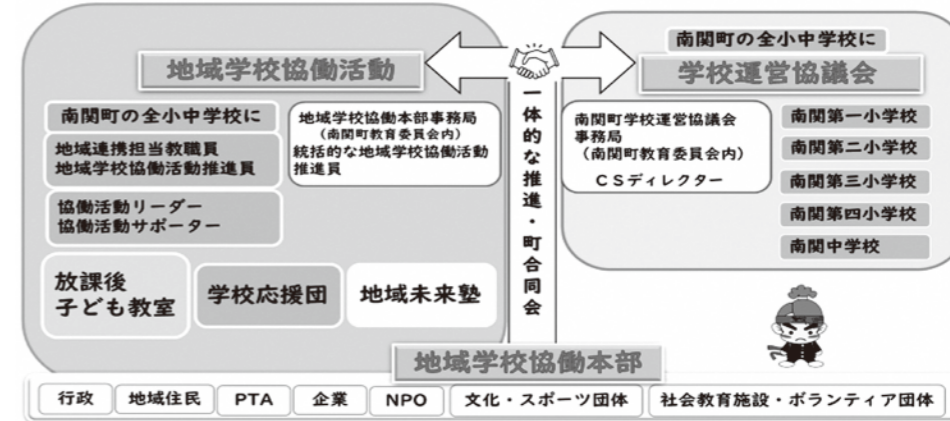


なんかんトッパ丸の Instagram は右の QR コードからアクセスできます。
※パソコン・スマートフォンの人は、こちらからもアクセスできます。 [トッパ丸Instagram 検索](#)



学校応援団だより

【地域学校協働活動とは?】幅広い地域住民の参画を得て、地域と学校が連携・協働して行う様々な活動です。■子ども達の学びや成長を支える ■学校を核とした地域づくりを目指して、様々な学習や体験を通して、多くの大人と関わることが子ども達の多様性を育み成長を支えます。また、子ども達にどんな力を身に付けさせたいか、地域と学校が目標を共有することが大切です。その地域と学校の橋渡し役を町内小中学校で地域学校協働活動推進員が担っています。南関町では本活動へ親しみを込めて「学校応援団」と呼んでいただいています。



- 地域学校協働活動(学校応援団)
登下校の見守り、除草作業、習字や丸付けの学習支援など各学校の特色に合った様々な学校支援を地域、保護者の皆さんにご協力いただいています。
 - 放課後子ども教室
各小中学校の低学年を対象に、子ども達が放課後を安心・安全に過ごし、多様な遊び・体験活動を行う場として地域、保護者の皆さんにご協力いただいています。
 - 地域未来塾(寺子屋)
中学生を対象に学習支援や地域の皆さんとの交流を通して、学力向上のみならず、放課後の生徒たちの落ち着いた居場所づくりとして温かいご協力をいただいています。
- 【コミュニティスクールとは?】学校運営協議会を設置している学校のことです。町内全小中学校に設置されています。■地域社会に開かれた学校 ■地域とともにある学校づくりを目指して、地域住民や保護者等が学校運営に参画し、目標やビジョンを学校と地域が共有し、課題解決に向け話し合いをする場です。南関町では協議を行うコミュニティスクールと解決に向けて実際に動く地域学校協働活動の一体的推進を継続して行っているところです。
- 随時、学校応援団サポーター募集中です! ※地域学校協働本部 (役場教育課内 TEL 57-8507)

もつと幸せを求めて〜人権の話〜 288

「差別につながるらないために」
近年、仕事や国際結婚など様々な理由から日本で暮らす外国人が増えていきます。
外国人が増えています。
日本の少子高齢化による人材不足が一因となり今後も様々な場面で外国人と接する機会が増えるでしょう。しかし、言葉や文化、生活習慣等の違いから、地域社会の場で、時にトラブルが生じ外国人に対する偏見や差別意識が芽生え来る時もあります。
もちろん、犯罪は許されませんが外国人だからと一括りで見してしまうことで、差別的な言動になったり、根拠のないうわさが広がったりすることが起きる可能性があります。
このことで、特定の国籍の外国人を排除する言動を公然と行うヘイトスピーチが問題となり、国は2016年に「ヘイトスピーチ解消法」を制定しました。
差別をなくし、しないようになるには、個人を尊重し、交流を深めていくことが大切だと思っています。
また、日本における部落差別も同様に、一括りではなく、一人ひとりをみていく姿勢が重要ではないでしょうか。
(教育課生涯学習係)